

「いわて酒ノ宴 2025in もりおか」（仮称）企画運営業務

企画提案審査要領

令和 7 年 2 月

盛岡広域元気まるごと発信事業実行委員会

この企画提案審査要領は、盛岡広域元気まるごと発信事業実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施する「いわて酒ノ宴 2025in もりおか」（仮称）企画運営業務（以下「本業務という。」）に係る委託候補者を選定するため、企画提案の審査について必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、企画提案選考委員会（以下「委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 委員会は、企画コンペ参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書等及びプレゼンテーションにより、下記2の審査基準に基づいて審査を行うものとする。

2 審査基準

配点は120点満点とし、審査項目及び項目別の配点等は次のとおりとする。

審査項目	審査の着眼点	配点	
総体的評価	本業務の目的を正しく理解し、業務仕様書に沿って具体的かつ実現性の高い提案を行っているか。提案に独自性や創意工夫が認められるか。	10	20
	参加者のプレゼンテーションから、イベントの盛況やイベントを通じて所期の目的を達成しようという意気込みは感じられるか。	10	
個別事項の評価	≪イベント会場関係≫ 会場全体として一体感は感じられるか、来場者の動線や出店者とのコミュニケーション、ステージイベントを楽しむための十分なスペースが確保され、来場者がイベントを満喫できる配置となっているか。	10	80
	≪イベント運営関係≫ 業務仕様書に定める「委託業務の内容」の各項目に沿って、不足なく提案しているか。（プレゼンテーションでの補足や質疑応答での確認事項を含む。）円滑なイベント運営が期待できる内容であるか。	20	
	≪イベントの賑やかし演出関係≫ 会場を盛り上げ、来場者が楽しめる内容であるか。スペシャルゲストやMCは集客とチケットの売上増を期待させる提案であるか。酒造会社や県産酒のPRと消費拡大を意図した演出はあるか。	10	
	≪広報宣伝関係≫ 広報宣伝の媒体や方法は、居住地や年代、性別を問わず、訴求力が高く、イベントの事前告知に効果的であるか。時代の趨勢を意識した集客効果の高い広報についての具体的な提案があるか。	20	
	≪リスクマネジメント≫ 緊急時の連絡体制、悪天候等によるイベント中止の場合の想定（中止の告知、前売りチケットの払戻し、委託金の取扱い等）について、具体的な提案はあるか。提案の内容は現実的で適切なものであるか。	10	
	≪スケジュール関係≫ 委託契約締結から業務完了までのスケジュールに、およそ必要な項目や業務が網羅され、無理なく実行できる内容で示されているか。	10	

(次ページに続く。)

審査項目	審査の着眼点	配点	
職務遂行能力	組織体制や業務実績等から判断して、十分な業務遂行能力を有していると認められるか。信頼がおけるか。	10	10
見積書	見積書の積算単価、数量は妥当なもので、企画提案の内容と整合性が取れているか。	10	10
合 計			120

【採点基準】

各審査項目の評価点は、最高を10点又は20点、最低を0点として次の基準点により評価し、点数を付す。

各審査項目の評価	基準点	
	配点が10点	配点が20点
優れている／期待できる	10	20
やや優れている／やや期待できる	8	16
どちらともいえない	6	12
やや劣る／あまり期待できない	4	8
劣る／期待できない	2	4
要求基準を満たしていない	0	0

3 審査方法

- (1) 各委員は、参加者から提出された企画提案書等、プレゼンテーションでの説明及び質疑応答の結果を踏まえ、審査項目毎に評点し、その合計点が高い順に順位を付す。
- (2) 委員会は、各委員の評点結果を集計し、合計点が高い順に総合順位を付して実行委員会に報告する。
なお、合計点が高同点の場合は、高い順位の票を多く得た者を上位者とし、高い順位の票が同数の場合は委員会において合議のうえ総合順位を決定するものとする。
- (3) 参加者が1者のみの場合も、委員会において企画提案書等及びプレゼンテーションによる審査を行い、本業務を委託することの適否を評価するものとする。

4 委託候補者の決定

実行委員会は、委員会の審査結果を参考に委託候補者を決定する。

5 委託候補者の決定

実行委員会は、委託候補者を決定した後、速やかに参加者に審査結果を文書で通知するとともに、岩手県ホームページで公表する。